

令和8(2026)年度

熊本大学大学院社会文化科学教育部

教授システム学専攻
博士後期課程

進学者選考要項

出願期間	令和7年12月12日(金)～12月18日(木)17時〔必着〕
試験日	(筆記試験)令和8年1月19日(月)～1月26日(月) (口述試験)令和8年1月30日(金)・1月31日(土)・2月1日(日)
合格者発表日	令和8年2月9日(月)



アドミッション・ポリシー

教授システム学専攻(博士後期課程)は、幅広い教養と読解力・思考力・表現力等の基礎学力及び教授システム学に関する知識の上に、教授システム学領域の教育研究者又は研究能力を活かす高度職業人になるための適性を有し、かつ、厳しい勉学に耐え得る強い意志と学習意欲のある人を求めます。

さらに、社会人にあっては、豊かな社会経験を有する人を求めます。かつ、次のような研究推進能力を身に付けることをめざす人を求めています。

1. 教育工学における社会科学的な研究方法を身に付けることをめざす人
2. eラーニングシステムに関する情報学的な研究方法を身に付けることをめざす人
3. 教授システム学研究の最新動向を把握し、研究者としての活動を活かすことをめざす人

目次

I. 募集人員.....	1
II. 出願資格.....	1
III. 出願手続.....	1
1. 出願期間等.....	1
2. 出願書類等.....	1
IV. 選考方法.....	3
V. 選考日時・科目.....	3
VI. 選考結果発表.....	3
VII. 進学手続.....	3
VIII. 長期履修制度.....	4
IX. 授業料免除申請.....	4
X. 奨学金.....	4
XI. その他.....	4
1. 外国人志願者の在留資格について.....	4
2. 障がい等を有する入学志願者との事前相談.....	4
3. 注意事項.....	5
4. 問合せ先.....	5
令和7年度入学試験実施状況表.....	5
進学志願票記入上の注意.....	6
個人情報の取り扱い.....	巻末

出願要項(別刷)

以下の出願書類のうち、①②は人社・教育系事務課社会文化科学教育部教務担当で「学生募集【出願要項】」を別途配付します。③は、Webサイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi/shabun>)よりダウンロードできます。

- ①入学・進学志願票
- ②写真票・受験票・住所票
- ③研究計画書(全員提出)

台風等の自然災害の影響により、試験日時など募集要項に記載している内容を変更する場合があります。

本学 Web サイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi/shabun>)で最新情報をご確認ください。

I. 募集人員

専攻	学位	募集人員
教授システム学専攻	博士(学術)	入学定員3人のうち、 若干名

II. 出願資格

熊本大学大学院各教育部・研究科修士課程又は博士前期課程を、令和8年3月修了見込みの者

III. 出願手続

1. 出願期間等

- (1) 令和7年12月12日(金)から12月18日(木)17時まで〔必着〕
- (2) 持参する場合は、9時から17時までとします。
- (3) 郵送する場合は、封筒の表面に「大学院社会文化科学教育部教授システム学専攻(博士後期課程進学志願票在中)」と朱書きし、「簡易書留速達」としてください。

期間終了後に到着したものは、令和7年12月16日(火)までの消印(日本国内)のあるものに限り受け付けます。

※郵便事情を考慮して早めに発送してください。

〔提出先〕 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学教育研究支援部
人社・教育系事務課社会文化科学教育部教務担当

2. 出願書類等

志願者は、次の書類等を一括して提出してください。

提出書類等	摘要
進学志願票	所定用紙:6ページの「記入上の注意」を参照してください。
写真票・受験票・住所票	所定用紙
写真 (2 枚)	写真は、縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向きで出願3ヶ月以内に撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。
成績証明書 (オリジナルを提出(コピー不可))	本学大学院(修士課程又は博士前期課程)の長が作成し、厳封したもの。 ※教授システム学専攻(博士前期課程)の修了見込み者は、本専攻で用意しますので提出不要です。
修了見込証明書 (オリジナルを提出(コピー不可))	本学大学院(修士課程又は博士前期課程)の長が作成したもの。 ※教授システム学専攻(博士前期課程)の修了見込み者は、本専攻で用意しますので提出不要です。

修士論文等	<p>修士論文又は特定の課題についての研究の成果のコピー及びその論文要旨を提出してください。</p> <p>修士論文等のない場合は、今までの研究成果を取りまとめた研究レポート(和文で3,500字程度)を提出してください。</p> <p>※教授システム学専攻(博士前期課程)の修了見込み者は、本専攻で保管していますので提出不要です。</p>
研究計画書	<p>所定様式:これまでの研究経過をふまえて、今後の研究計画を和文にて 2,000字程度で記述してください。パソコン原稿を貼り付けても差し支えありません。ただし、はがれないように貼り付けてください。</p>
研究論文(業績)等 (任意提出)	<p>修士論文等以外に、著書・研究論文及び報告書等、研究業績・成果を取りまとめたものがある場合は、提出してください。(上記の「修士論文等」で提出する資料と重複する場合は不要です。)</p> <p>提出書類は一切返却しませんので、研究業績等は複写したものを提出してください。</p>
受験票返送用 レターパック	<p>レターパックライトに郵便番号・お届け先を明記したもの。</p> <p>※レターパック料金の改定が行われた場合は、改定後料金のもを提出してください。</p> <p>※保管用シールは剥がさずに提出してください。</p>
住民票又は在留カードの写し	<p>・外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記し、住民票または在留カード(両面)の写しを提出してください。</p> <p>・出願者以外の世帯員については、証明不要です。</p> <p>・出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートをコピーしたものを提出してください。</p>

- (注)1. 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
2. 出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び出願書類等の返還等はできません。
 3. 出願書類等に虚偽の記載又は不正な申告があった場合は、進学許可を取り消すことがあります。
 4. 改姓等により、証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は戸籍抄本(コピー不可)を添付してください。
 5. 証明書については、オリジナルが1部しか発行されない場合で、提出後に返還を要する場合は返還を希望する旨を記載したメモ等を添付してください。出願時に希望がなかった場合、返還はできません。
 6. 提出書類において鉛筆や消せるペンの使用は認めません。
 7. 進学志願票及び写真票・受験票・住所票については、必ず志願者本人が、後で消せない黒のボールペンを使用し、楷書で明確に記入して下さい。

IV. 選考方法

1. 進学者の選考は、書面審査、筆記試験、口述試験の成績及び出願書類を総合して行います。
 - (1) 書面審査 修士論文等について審査します。
 - (2) 筆記試験 小論文(教授システム学領域に関する課題について出題します。)
 - (3) 口述試験 修士論文等及び研究計画書を中心に行います。外国人志願者には、日本語能力を問うこともあります。
2. 選考方法は、オンラインによる筆記試験と Web 会議システム「Zoom」を利用した口述試験を行います。詳細は受験票送付時にお知らせします。

V. 選考日時・科目

試 験 日	試 験 科 目 及 び 試 験 時 間
令和8年 1月19日(月) ～1月26日(月)	小 論 文 ・問題提示 1月19日 12:00 ・提出期限 1月26日 12:00
令和8年 1月30日(金) 1月31日(土) 2月 1日(日) のいずれか1日程	口述試験 9:30～18:00

- 注)1.口述試験は上記3試験日から無作為に指定します。試験時間も同様に9:30～18:00の範囲内において20～30分程度を指定します。指定された日時・試験時間は変更できません。
- 2.試験実施の詳細は、受験票送付時に併せてお知らせします。

VI. 選考結果発表

令和8年2月9日(月)

社会文化科学教育部掲示板に合格者受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。また、参考までに、熊本大学の Web サイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp>)に合格者の受験番号を掲載します。(11 時頃予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)

VII. 進学手続

(1) 進学手続

進学手続の期間及び方法等、手続の詳細については、合格通知書送付の際に同封してお知らせします。

※進学手続はインターネット入学手続システムを利用して行います。なお、入学手続期間中に入学手続をしなかった者は、入学辞退したものとして取り扱います。

(2) 授業料

年額 535,800 円 (前期分 267,900 円 後期分 267,900 円)(予定額)

※入学時及び在学時に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) 災害救助法適用地域で被災した世帯の免除制度について

災害救助法が適用される災害で、学資負担者が災害救助法適用地域に居住し、被災したことにより、入学料及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学料及び授業料の全額又は半額の納付が免除(半額免除の場合で入学料徴収猶予が許可された場合は入学料

の納付が一定期間猶予)される制度があります。

※災害発生後1年以内に納付する入学料及び授業料を対象とします。

問合せ先:熊本大学学生支援部学生生活課経済支援担当 電話 096-342-2126

VIII. 長期履修制度

本教育部では、職業を有していたり、育児、介護等の事情を有したりしている等により、標準修業年限(3年)を超えて一定の期間(最大6年まで)にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者については、審査の上許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は、標準修業年限による修了者と同じになります。

この制度の詳細については、5ページに記載の「4. 問合せ先」にお問い合わせください。

IX. 授業料免除申請

授業料免除申請資格に該当する者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、全額又は半額の納付が免除される制度があります。

免除は、申請者のうち学力基準と家計基準の両方を満たした者について、本学の予算の範囲内で、家計困窮度の高い者から順に選考を行います。

このうち、学力基準は、学業成績等が本人の属する教育部が定める基準以上の者となります。このため、学力基準を満たしていない場合は、家計困窮度が高い状況でも授業料免除は許可されません。

また、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の被害を受けたことで入学料及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学料及び授業料の全額又は半額の納付が免除(半額免除の場合で入学料徴収猶予が許可された場合は入学料の納付が一定期間猶予)される制度があります。

この他にも、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変したことで授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、授業料の全額又は半額の納付が免除される制度があります。

X. 奨学金

日本学生支援機構奨学金の申込みを行い、奨学生に採用された場合、第一種奨学金(月額80,000円、122,000円から選択)、又は第二種奨学金(月額50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円から選択)の貸与を受けることができます。その他、地方公共団体及び民間団体の奨学金制度もあります。

XI. その他

1. 外国人志願者の在留資格について

社会文化科学教育部は「通学制」の教育部ですが、教授システム学専攻(博士前期課程・博士後期課程)は、インターネットを用いた遠隔授業を行っているため、教授システム学専攻(博士前期課程・博士後期課程)に入学することにより、「出入国及び難民管理法」に基づく在留資格「留学」を取得することはできません。

出願にあたっては、教授システム学専攻(博士前期課程・博士後期課程)で学習するのに支障のない在留資格をすでに取得しているか、入学後に取得できることが必要です。

2. 障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がい等を有する入学志願者で、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和7年11月13日(木)までに人社・教育系事務課社会文化科学教育部教務担当へ相談してください。相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともあり

ますので、できるだけ早い時期に相談してください。

<相談の方法>

- ① 事前相談票及び医師の診断書を下記記載の問合せ先に郵送により提出してください。
なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。
- ② 事前相談票は、以下の本学 Web サイト掲載の様式を利用してください。
- ③ 配慮の内容については、以下の本学 Web サイト掲載の「これまで実施した受験上の配慮の例」を参考にしてください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi>

3. 注意事項

- (1) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。また、試験時間中は携帯電話等の電源を切ってください。
- (2) やむを得ない理由で試験開始時刻に遅刻した場合、試験開始後 20分以内であれば、受験を認めます。ただし、事前に指定した時間で受験できない場合があります。
- (3) 試験時間終了まで退室は認めません。
- (4) 他の受験生の迷惑となる行為をした場合や、試験監督の指示に従わない場合、その他試験の公平性を損なうおそれのある行為は、不正行為となることがあります。不正行為をした者の解答は無効とし、以後の受験は認めません。
- (5) 合格通知書は、入学手続の際にも必要ですので、紛失、汚損等のないようにしてください。

4. 問合せ先

【出願及び受験に関する問合せ先】

熊本大学教育研究支援部

人社・教育系事務課社会文化科学教育部教務担当

(電話) 096-342-2399

(FAX) 096-342-2310

(E-mail) jsj-daigakuin@jimu.kumamoto-u.ac.jp

【英語による問合せ先】【Contact Information】

(E-mail) jsj-daigakuin@jimu.kumamoto-u.ac.jp

○令和7年度入学試験実施状況表

熊本大学大学院社会文化科学教育部博士後期課程

専攻名	募集人員	選抜区分	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
教授システム学専攻	3	一般	0	0	0	0
		社会人	5	5	2	1
		進学者	4	3	2	2
		合計	9	8	4	3

【令和8年度大学院社会文化科学教育部教授システム学専攻(博士後期課程)進学志願票記入上の注意】

1. 入試区分等

「入試区分」 該当する入試区分の番号を○で囲んでください。
 「受験番号※」 記入しないでください。

2. 氏名

「フリガナ」 氏と名を分けて記入してください。
 「氏名」 氏と名を分けて記入してください。

3. 生年月日等

「生年月日」 生年月日を西暦4桁、月・日2桁の合計8桁で記入してください。
 例)平成12年8月3日生→20000803
 「性別」 該当する性別の番号を○で囲んでください。

4. 旧学生番号

現在有している修士課程又は博士前期課程の学生番号を記入してください。

5. 出願資格(出身大学等)

「出身大学等所在地」 卒業した大学の所在地の都道府県名を記入してください。
 「出身大学所在地コード」 別表1を参照の上、2桁のコードを記入してください。例)熊本県→43
 「大学等卒業年月」 大学等を卒業した年月を西暦4桁、月2桁の合計6桁で記入してください。
 「出身大学等」 国立・公立・私立の中から該当する番号を○で囲んで、大学名、学部名、学科名を記入してください。
 大学卒業以外の方はできる限り詳細に卒業学校を記入してください。

出願資格(修士課程等)

「出身大学院所在地」 修士課程等を修了した大学院等の所在地の都道府県名を記入してください。
 「出身大学院所在地コード」 別表1を参照の上、2桁のコードを記入してください。例)熊本県→43
 「出身大学院等」 修了予定の教育部名、専攻名を記入してください。課程は該当する番号を○で囲んでください。
 「出身大学院コード」 修了した大学院が属する大学のコードを別表2参照の上、左詰で記入してください。
 「修了見込・修了の別」 該当する番号を○で囲んでください。
 「修了(見込)年月」 修了(見込)の年月を西暦4桁、月2桁の合計6桁で記入してください。

6. 志望専攻等

志望専攻について記入の必要はありません。
 希望する指導教員名を記入して下さい。また、当該教員と事前相談を行っている場合は「1」を、行っていない場合は「2」を○で囲んでください。

7. 住所

「現住所」 郵便番号、現住所、メールアドレス、電話番号を記入してください。
 「緊急連絡先」 現住所以外に緊急連絡先があれば記入してください。

8. その他

「社会人区分」 入学が許可された場合、その後の状況が次に該当するときは「1」を、該当しない場合は「2」を○で囲んでください。
 ・給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いている方
 (ただし、企業等を退職した方及び主婦の方も含まれます。)
 「留学生区分」 留学生である場合は、該当する番号を○で囲んでください。
 留学生でない場合は記入の必要はありません。

履歴事項について

「学歴」 学歴は高等学校卒業から記入し、履歴事項は漏れなく記入してください。
 外国人志願者は、日本の小学校に相当する学校からの学校教育のすべてを記載してください。
 また、学校所在地は番地まで詳細に記載してください。
 「職歴」 在職中の者は、職歴欄の最後に入学後の予定を記載してください。
 (例:在職のまま・休職・退職・未定等)

出身大学所在地コード(別表1)

県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等
1	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	香川県	50	外国
2	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県		
3	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	39	高知県		
4	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	40	福岡県		
5	秋田県	17	石川県	29	奈良県	41	佐賀県		
6	山形県	18	福井県	30	和歌山県	42	長崎県		
7	福島県	19	山梨県	31	鳥取県	43	熊本県		
8	茨城県	20	長野県	32	島根県	44	大分県		
9	栃木県	21	岐阜県	33	岡山県	45	宮崎県		
10	群馬県	22	静岡県	34	広島県	46	鹿児島県		
11	埼玉県	23	愛知県	35	山口県	47	沖縄県		
12	千葉県	24	三重県	36	徳島県				

個人情報の取り扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等を入学手続に係る業務で利用します。
- (2) 入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理など修学に係る業務で利用します。
- (3) 入学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係る業務で利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務で利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

※本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

出願、受験及び授業科目等に関する問合せは、次のところでお受けします。

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学 教育研究支援部
人社・教育系事務課
社会文化科学教育部教務担当
096-342-2399
※問合せ時間 平日 9:00~17:00

【英語での問合せ先】

(E-mail) jsj-daigakuin@jimu.kumamoto-u.ac.jp